

令和7年度大府市予算及び 令和6年度実施計画(令和7~9年度)の概要



令和7年1月8日、長野県王滝村が発行したJ-クレジットを購入した大府市及び12の市内事業者に対する購入認定証の授与式が行われました。

長野県の王滝村・木曽町は、市民の生活に欠かせない水をもたらしてくれる水源地です。水の恩恵を受ける本市では、水源地が抱える「伐採の適齢期を迎えた森林の利活用」という課題を解決するとともに、かけがえのない自然の恵みをこどもたちや孫たちの世代へつなぐため、様々な取組を通じて水源地の森林の保全・育成を支援しています。

大府市は、令和7年9月に市制55周年を迎えます。水源地の存在を始め、多くの方々の支えにより発展したまちの姿を、未来を担う次の世代へ引き継いでいくため、令和7年度も持続可能なまちづくりの取組を進めてまいります。

大 府 市

I 予算編成の方針

令和7年度は、本市のまちづくりの指針である第6次大府市総合計画の中間年度に当たり、総合計画に掲げる目標の早期達成に向け、関連する施策や個別計画に掲げる事業を計画的かつ着実に推進できるよう、当初予算の編成を行いました。特に、『おもちゃ美術館』『健康増進・交流拠点と第二教育支援センターとの複合施設』の整備を始め、「大府警察署（仮称）の早期建設」「音楽・バイオリンの里のまちづくり」「カーボンニュートラルの実現」「『おおぶ活き活き幸齢者応援八策』の推進」「中心市街地の整備」等の重点施策を確実に実施できるよう、必要な予算を計上しました。

また、改善改革の精神に基づき、市民の代表機関である市議会の意見を始め、市民意識調査、教育要望、市長への手紙・メール、子育て中の保護者を対象とした市民と市長のまちトーク、市長による企業訪問などを通じて届けられたあらゆる世代・立場の市民や関係者の声を十分に反映させるとともに、「健康と音楽」をテーマとした「市制55周年記念事業」の実施に必要な予算を計上しました。

2 予算の規模

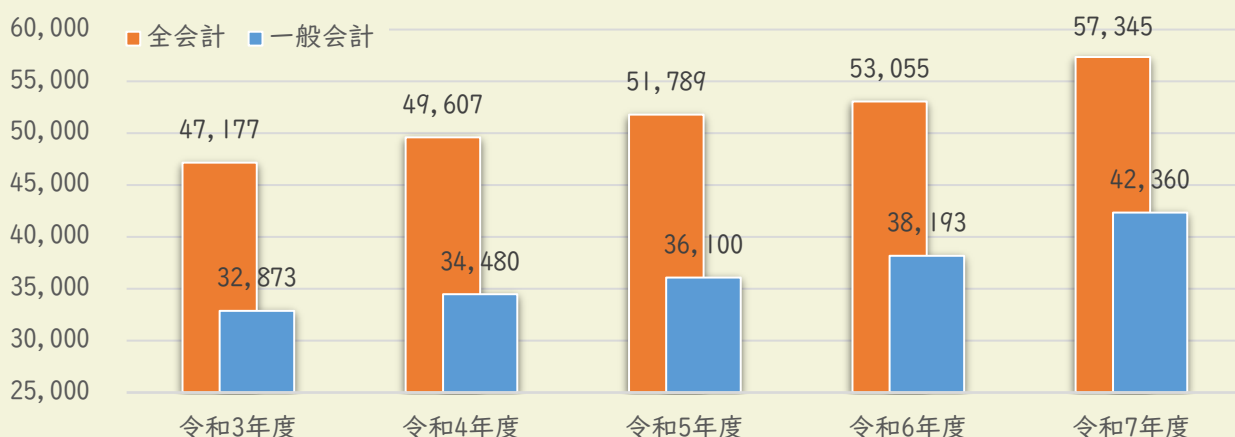
一般会計の予算額は、前年度と比べて10.9%増となる423億6,000万円で、当初予算としては初めて400億円を超え、10年連続で過去最大を更新する予算規模となっています。また全会計の予算総額は、前年度と比べて8.1%増となる573億4,507万5千円で、6年連続で過去最大を更新する予算規模となっています。

（単位：千円、％）

会 計 名	予算額		増減額	伸び率
	令和7年度	令和6年度		
一般会計	42,360,000	38,193,000	4,167,000	10.9
特別会計	8,725,269	9,023,191	△297,922	△3.3
国民健康保険事業	6,930,665	7,368,504	△437,839	△5.9
後期高齢者医療事業	1,794,604	1,654,687	139,917	8.5
企業会計	6,259,806	5,838,669	421,137	7.2
水道事業	2,754,836	2,618,162	136,674	5.2
下水道事業	3,504,970	3,220,507	284,463	8.8
合 計	57,345,075	53,054,860	4,290,215	8.1

3 当初予算額の推移

（百万円）

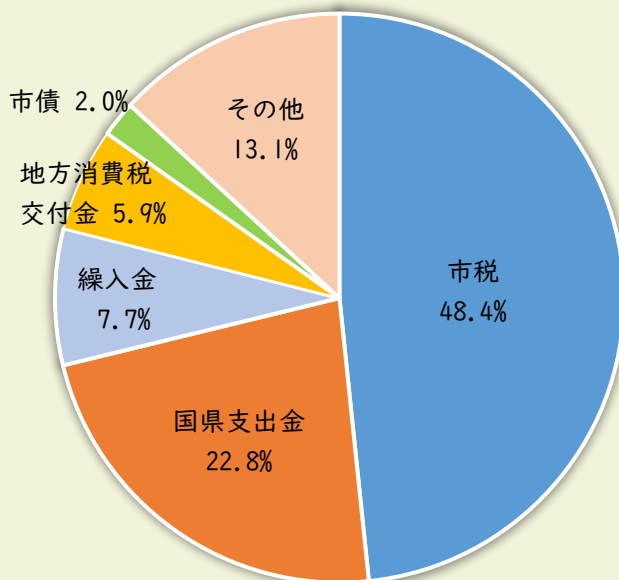


4 一般会計の状況

(1) 歳入予算及び市税の内訳

歳入の根幹である市税収入は204億8,154万3千円で、前年度と比べて6.5%の増収を見込んでいます。市債8億6,500万円は、区画整理事業や中心市街地整備事業などの財源とします。

区 分	予 算 額 (千 円)
市税	20,481,543
個人市民税	7,332,456
法人市民税	1,671,535
固定資産税	9,208,294
都市計画税	1,471,963
その他の税	797,295
国県支出金	9,677,925
繰入金	3,279,331
地方消費税交付金	2,486,000
市債	865,000
その他の収入	5,570,201
歳 入 総 額	42,360,000

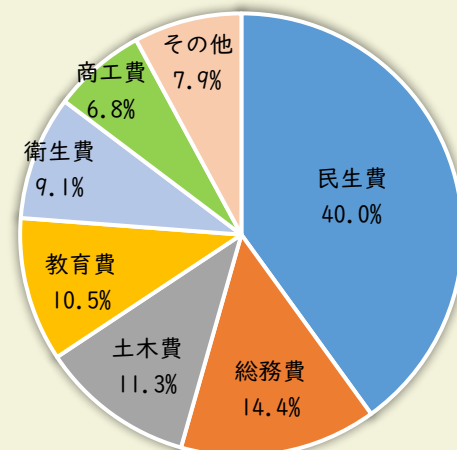


※円グラフの％は構成比です。端数処理により合計が100%とならない場合があります（以下同様）。

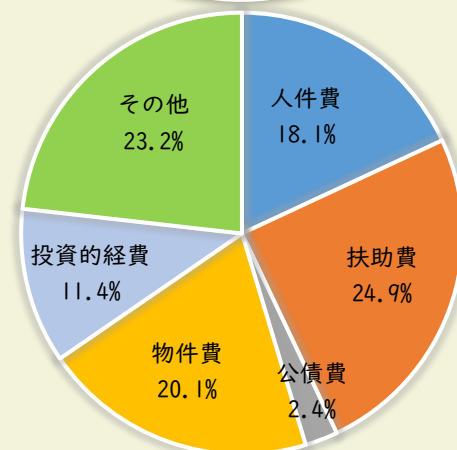
(2) 歳出予算の内訳(目的別・性質別)

歳出の構成比で最も大きな割合を占める民生費は、169億5,568万2千円で全体の40.0%です。性質別では、扶助費の割合が最も大きく、次いで物件費、人件費の順です。道路や施設の建設などの資本形成のための経費である投資的経費の割合は、11.4%です。

区 分 (目 的)	予 算 額 (千 円)
民生費	16,955,682
総務費	6,089,428
土木費	4,773,221
教育費	4,460,558
衛生費	3,847,951
商工費	2,890,470
その他	3,342,690
歳 出 総 額	42,360,000



区 分 (性 質)	予 算 額 (千 円)
義務的経費	19,204,699
人件費	7,655,424
扶助費	10,534,401
公債費	1,014,874
物件費	8,506,425
投資的経費	4,818,145
その他	9,830,731
歳 出 総 額	42,360,000



5 令和7年度の主な事業

政策目標1 こころもからだも元気に過ごせるまち [15,809,044千円]

健康づくり、文化、スポーツ分野

㊦ 健康増進・交流拠点と第二教育支援センターの整備

930,557 千円(債務負担行為含む)

市民の健康増進・多世代交流の機能と、長期欠席児童生徒の支援拠点となる「第二教育支援センター」の機能を有する複合施設として、「健康増進・交流拠点施設」を整備します。令和8年度中の開設に向け、令和7年度から建設工事を行います。

健康未来政策課(内線462)/【2】保健センター施設整備事業

※事業名の【 】は主要事業の番号です(以下同様)。



※写真は施設の完成イメージ



㊦ 予防接種費用の助成拡大

7,285 千円

任意の予防接種のうち、妊娠24週から36週までの妊婦及び60歳以上で一定の疾患を有する方を対象に、RSウイルスワクチンの接種費用を助成します。また、風しんの抗体検査及び予防接種について、「平成2年4月2日以降の生まれて過去に接種歴のある者を除く」とする要件を撤廃し、対象を拡大します。

健康増進課(47-8000)/【8】感染症予防事業

㊦ 「音楽のまち・バイオリンの里おおぶ」の推進

5,181 千円

市制55周年記念事業として、本市出身の音楽家である竹澤恭子さん、佐藤桂菜さん、進藤実優さんとオーケストラとの協奏曲コンサートや、スズキ・メソードとの共催による「竹澤恭子とチルドレンコンサート」を愛三文化会館で開催します。また、「バイオリンの里おおぶ」の歴史や取組を分かりやすくまとめたパンフレットを作成し、本市の取組を広く発信します。

文化スポーツ交流課(内線243)/

【21】文化芸術支援事業・【22】愛三文化会館管理事業



㊦ こども相撲教室の開催

65 千円

子どもたちが日本の伝統的なスポーツである相撲に触れる機会を提供するため、市制55周年記念事業として、芝田山部屋及び株式会社豊田自動織機相撲部と連携し、相撲の楽しさや基本動作を学ぶ「こども相撲教室」を開催します。

文化スポーツ交流課(内線248)/【26】生涯スポーツの推進事業

●その他の主な事業 ※事業名の左欄の数字は、主要事業の番号です（以下同様）。

1	④緑道開通記念ウォーキングイベントの開催 [108千円] 市制55周年記念事業として、計画的に整備してきた鞍流瀬川緑道と石ヶ瀬川緑道の開通を記念したウォーキングイベントを開催します。	2	⑤保健センターのリニューアル [41,909千円] 経年劣化した保健センターの内装を改修するための工事を行います。また、乳幼児を連れた来館者の方にも利用しやすい施設とするため、多目的トイレにベビーチェアを設置します。
3	④乳幼児健診の間診項目の充実 [5,332千円] 国の「1か月児健康診査支援事業」の基準に適合した健診を実施できるよう、乳幼児健診の間診項目の充実を図ります。	11	⑥健康都市連合日本支部総会・大会の開催 [13,458千円] 「健康都市おおぶ」の取組を全国に広く発信するため、市制55周年記念事業として、「健康と音楽」をテーマとした健康都市連合日本支部総会・大会を開催します。
19	④医療費適正化の推進[3,069千円] 国民健康保険事業における医療費適正化の一環として、ポリファーマシー（有害事象のある多剤併用）対策を強化するため、服薬通知の送付後に電話による保健指導を実施します。	21	⑦アートイベントの開催[2,380千円] 現代美術の普及と振興を目的としたアートプロジェクト「Art Obulist（アートオブリスト）2025」を開催するとともに、市制55周年記念事業として、国際芸術祭「あいち2025」との連携を図ります。
24	④文化財の保存・伝承[1,241千円] 郷土の文化財を守り後世へ伝承するため、横根藤井神社中組山車房の修復に要する費用を補助するとともに、新たな市指定文化財の指定に向けた調査や図面の作成を行います。	27 28	⑧文化スポーツ活用ビジョンの策定 [38千円] 文化芸術とスポーツの各分野における本市の強みを最大化するため、文化芸術・スポーツ振興の総合的な取組の方向性を明らかにしたビジョンを策定します。
25	④文化施設の整備[903千円] 高齢者や外国人、乳幼児連れの方を始めとした様々な来訪者を迎えられる文化施設とするため、大倉公園の休憩棟及び管理棟の和式トイレを洋式化するとともに、歴史民俗資料館の多目的トイレにベビーチェアを設置します。	27 28	⑧スケートボードパークの開設 [41,287千円] 大東小学校のプール施設を転用した本市初となるスケートボードパークを整備するとともに、施設のオープンを記念したイベントや初心者向けの教室を開催します。
28 29	④スポーツ施設の整備[56,893千円] メディアス体育館おおぶのメインアリーナの床の張替えや横根グラウンドの屋外トイレ・駐輪場の改修に向けた設計を行うほか、経年劣化した体育館の設備の更新工事を行います。また、ナルキュウ体育センターの多目的トイレにベビーベッドとベビーチェアを設置します。	146	⑧健康マージャンの普及促進[357千円] 高齢者の健康づくりや社会参加を促進するため、「賭けない・飲まない・吸わない」が合言葉の「健康マージャン」を全ての児童老人福祉センターで実施できるよう、必要な備品等を整備します。また、市制55周年記念事業として「健康マージャン大会」を開催します。

政策目標 2 地域で助け合えるまち

[3,733,061千円]

地域福祉、高齢者・障がい者福祉分野

㊦ 社会福祉協議会との連携強化

29,364 千円

多様化・複雑化する地域課題に対応するとともに、「おおぶ活き活き幸齢者応援八策」に基づく諸施策を推進するため、社会福祉協議会に委託している地域づくりコーディネーターの体制強化を図ります。

地域福祉課（内線 397） / 【30】 地域福祉推進事業



㊦ 平和事業の推進

1,072 千円

戦後 80 年の節目に、若い世代を中心とした多くの市民とともに平和の大切さを考える機会とするため、市制 55 周年記念事業として、平和に関する特別授業や映画上映会を行う「おおぶ平和のつどい」を開催します。また、平和都市宣言自治体として、日本非核宣言自治体協議会へ加入します。

地域福祉課（内線 397） / 【37】 平和事業



㊦ 認知症ヘルプマークの普及促進

666 千円

本市が進める「認知症不安ゼロのまちづくり」の取組を日本中に広げるため、市独自に制作した認知症ヘルプマークがデザインされたパスケースや入手方法の案内を全国の自治体に配布し、ヘルプマークの普及促進を図ります。

高齢障がい支援課（内線 361） / 【41】 高齢者生活支援事業



㊦ 電話リレーサービス利用料の公費負担

120 千円

障がいの特性に応じた多様なコミュニケーション手段の利用を促進するため、市町村としては全国で初めて、電話リレーサービスの地域登録を開始し、同サービスの利用料を公費で負担します。また、当事者団体と連携し、サービスの体験会及び登録会を開催します。

高齢障がい支援課（内線 366） / 【44】 障がい地域生活支援事業

●その他の主な事業

31	㊦ ひきこもりの当事者を支える家族への支援の拡充[14千円] ひきこもり当事者を支える家族の交流会について、事業提示型協働事業により市内のNPO法人と連携し、参加者同士が楽しく交流できる活動を行います。	32	㊦ 市民後見人の活動の支援[264千円] 市民後見人が安心して活動できる体制を整備するため、活動中の様々なリスクを幅広く補償する市民後見人活動保険に加入します。
35	㊦ 生活困窮者支援の拡充 [1,994千円] 生活困窮者の家賃負担を軽減することにより経済的自立と安定した住まいを確保するため、住居確保給付金制度を拡充し、家賃の低廉な住宅へ転居するための初期費用を補助します。	37	㊦ 平和大使の派遣[1,723千円] 戦争の悲惨さや平和の大切さを次の世代へ継承するため、平和記念式典が行われる広島へ中学生の平和大使を派遣するとともに、特攻平和会館などがある知覧へ高校生の平和大使を派遣します。
39	㊦ 高齢者福祉施設の整備[48,501千円] 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる体制の充実を図るため、県の補助制度を活用し、認知症対応型のグループホームを整備します。	41	㊦ 高齢者軽度生活援助事業（ねこの手サービス）の拡充[3,761千円] ごみ出し等の短時間のニーズにも対応できるよう、ねこの手サービスの利用券1枚当たりの利用時間を1時間から30分に改めるとともに、交付枚数を年間48枚から96枚に拡充する制度改正を行います。
44	㊦ 手話言語の理解の普及[176千円] 手話言語やろう者への理解を深める機会とするため、手話言語の国際デーに合わせた公共施設のブルーライトアップを行います。		㊦ 高齢者の移動支援の充実[900千円] 社会福祉法人が所有する車両を活用した高齢者の移動支援事業について、北崎地区におけるモデル事業の成果を踏まえ、新たに吉田地区でも事業を実施します。
44 46	㊦ 障がい児を対象とした福祉サービスの所得制限の撤廃[15,640千円] 保護者の所得に関わらず障がいのある全てのこどもの育ちを支えるため、日常生活用具の給付事業及び軽度・中等度難聴児の補聴器購入費助成事業における所得制限を撤廃します。	47	㊦ 障がい児の通所支援事業所の展示会の開催 [一] 利用者が様々な事業所を比較検討した上で利用する事業所を選択できる機会を確保するため、市内の通所支援事業所が一堂に介する展示会を開催します。
		48	㊦ 発達支援センターの整備[690千円] 乳幼児を連れた来館者の方にも利用しやすい施設とするため、発達支援センターの多目的トイレにベビーベッドとベビーチェアを設置します。

政策目標 3 支え合い学び合うまち

[398,389千円]

協働、生涯学習、多文化共生分野

㊦ 大韓民国洪城郡との都市間交流の推進

11,175 千円(交流事業全体の合計額)

姉妹都市協定を締結した大韓民国洪城郡との交流を更に推進するため、新たな交流事業として、市民団の派遣や職員交流を行うとともに、オカリナ・絵本・野球・有機農業など、両都市の文化・スポーツ・産業を通じた交流事業を展開します。

文化スポーツ交流課（内線 244） / 【61】 多文化共生事業 等



⑧ 女性活躍の推進

294 千円



働く場における女性の活躍を推進するため、「女性のための異業種交流会」を開催します。また、市制 55 周年記念事業として、男女共同参画週間に開催する「カラフルウィーク」で、働く人の多様なキャリアや生き方について学べる講演会を開催します。

こども若者女性課（内線 278）/

【63】男女共同参画推進事業・【65】石ヶ瀬会館施設運営事業

●その他の主な事業

52	地域の集会施設整備への支援[1,330千円] 地域住民の身近な活動拠点となる集会施設の整備を支援するため、横根山集会所、伊勢木集会所及びみどり集会所の改修費用を補助します。	56	⑨若者の出会いの機会の提供[242千円] 少子化の要因の一つとされる未婚化・晩婚化への対策として、若者の出会いの機会を創出するため、知多半島5市5町の連携による縁結びイベントを開催します。
58	⑩公民館における通信環境の整備[334千円] インターネットを活用した講座の開催やオンライン会議の実施などの利用ニーズに対応するため、貸出し用のモバイルルーターを公民館全館に配備します。	59 60	⑪生涯学習施設の整備[2,860千円] 乳幼児を連れた来館者の方にも利用しやすい施設とするため、公民館及びいきいきプラザの多目的トイレにベビーチェアを設置します。また、防犯体制の強化を図るため、全館にセンサーライトを設置します。
60	⑫いきいきプラザの改修[6,344千円] こどもが絵本に触れられる環境を整備するため、いきいきプラザの内装の改修に向けた設計を行います。	64 65	⑬石ヶ瀬会館の利便性の向上[202千円] 利用者の利便性の向上を図るため、使用料の支払いにキャッシュレス決済（コード決済）を導入するとともに、多目的トイレにベビーチェアを設置します。
66	⑭人権を尊重したまちづくりの推進[1,003千円] 人権を尊重したまちづくりを推進するため、法務省の人権啓発活動地方委託事業として、人権擁護委員による人権の花運動を始め、人権に関する講演会や障がい者スポーツを通じた人権啓発を行います。	67	⑮都市間交流の推進[1,011千円] 中学生平和大使の派遣を機に交流を開始した沖縄県読谷村との更なる交流を推進するため、市民健康広場の緑化工事に合わせたシンボルツリーの植樹や職員派遣などの交流事業を行います。

政策目標 4 環境にやさしい持続可能なまち

[589,958千円]

環境保全、環境美化分野

⑧ ごみの減量・資源化の促進

4,496 千円

ごみの減量や資源化の促進を図るため、「燃やせるごみ」の「燃やすしかないごみ」への名称変更を始め、環境配慮型マットレスや生ごみ処理器購入補助制度の創設、航空燃料（S A F）の原料となる廃食用油の回収、プラスチック製品や使用済小型家電の回収品目の拡大、飲料メーカーと連携したペットボトルの水平リサイクル等を行います。

環境課（内線 332）/ 【68】ごみ減量化推進事業・【69】資源回収事業





⑧ ゼロカーボンシティ実現に向けた取組の推進

18,500 千円

ゼロカーボンシティの実現に向けた新たな取組として、家庭用燃料電池（エネファーム）の導入によるJ-クレジットの創出・活用プロジェクトを開始するほか、宅配ボックスの購入費や民間住宅の省エネ改修費の補助制度を創設するとともに、定置用リチウムイオン蓄電池システムの補助額を10万円から15万円に拡充します。

環境課（内線 334） / 【73】地球温暖化対策推進事業

●その他の主な事業

71	⑦災害廃棄物の処理訓練の実施[190千円] 災害時に大量に発生する廃棄物を円滑に処理するため、一般社団法人愛知県産業資源循環協会と連携し、職員の対応力向上や関係機関との連携強化を目的とした訓練を実施します。	73	⑥エコプランおおぶの改定[—] 本市の事務事業に伴う温室効果ガス排出量の削減計画である「エコプランおおぶ」について、現計画期間の終了に伴い、「政府実行計画」の内容を踏まえた改定を行います。
----	---	----	--

政策目標 5 安心安全に暮らせるまち

[2,629,908千円]

消防、防災・減災、防犯、交通安全分野

⑧ 消防用のEVバイクの導入

5,147 千円

各種災害の発生時において機動性を生かした情報収集活動の強化を図るため、新たに消防用のEVバイクを2台導入します。

消防総務課（47-2207）/ 【76】消防車両等整備事業



⑧ 消防・救急体制の充実

1,912 千円

救急現場における情報連携の強化を図るため、救急隊と医療機関との情報共有をオンラインで行うシステムを導入するとともに、消防自動車の運転に必要な人員を計画的に確保するため、大型自動車免許取得費用の補助額を9万円から20万円に拡充します。また、大規模災害の発生に備え、全ての消防団詰所に簡易トイレを整備します。

消防総務課（47-2207）・消防署（47-0119）/ 【78】消防職員研修事業・
【81】救急業務管理事業・【86】消防団管理運営事業



⑧ 半月川周辺の治水安全度の向上

8,120 千円

半月川5号橋における豪雨時の越水を解消するため、半月川の改修を計画的に進めます。令和7年度は、測量や地質調査を行います。

水緑公園課（内線 468） / 【88】河川整備事業



⑨ 災害時における水の確保

14,157 千円



大規模災害の発生時における飲料水や生活水の確保を図るため、避難場所となる小中学校、メディアス体育館おおぶ、大府みどり公園の受水槽に、非常用給水栓を設置します。また、効率的な給水活動を実施するため、飲料水用簡易給水槽と非常用給水袋を中央防災倉庫や避難所に整備します。

危機管理課（内線 321） / 【95】災害対策整備事業

●その他の主な事業

76 86	⑩消防車両・消防分団車両の更新 [215,145千円] 消防、救急及び救助活動に万全を期すため、高度救助用資機材を積載する救助工作車を更新するとともに、大府分団車両を小型動力ポンプ付積載車へ更新します。	79 96	⑪防災に関するイベントの開催[798千円] 防災・減災を啓発するとともに防火意識の高揚を図るため、市制55周年記念事業として、自衛隊音楽隊・愛知県警察音楽隊による演奏会などを行う「防災フェスタ」や、市民参加型のイベント「消防ひろば」を開催します。
89	⑫治水ため池の利活用の推進 [17,853千円] 国道366号の歩道拡幅に伴うため池の容量減少に対応するとともに、池の景観保全や利活用を図るため、池底にコンクリートを張るための改修工事に向けた測量や設計を行います。	90	愛知県と連携した浸水対策の推進 [205,455千円] 愛知県が実施する五ヶ村川の排水機場整備に併せ、南島排水区の雨水管渠を整備することにより、朝日町及び大東町地内の治水安全度の向上を図ります。
92	⑬調整池の景観整備[42,400千円] 調整池の良好な景観を保全するとともに、草刈等に係る維持管理コストの抑制を図るため、深廻間2号調整池の改修工事を行います。	93	⑭カラーマンホールの設置[1,496千円] 市制55周年記念事業として、「音楽のまち・バイオリンの里おおぶ」や「サクラ・ツツジ」などをモチーフにデザインしたカラーマンホールを、市内2か所に設置します。
94	⑮被災者生活再建支援システムの導入 [4,456千円] 大規模災害の発生時における被災者の生活再建を迅速に支援するため、被害認定の調査や被災者台帳の管理等に活用できるシステムを導入します。	95	⑯次世代高度情報通信ネットワークの整備 [40,133千円（債務負担行為含む）] 新たな衛星通信規格への移行や増大するデータ通信量に対応するため、運用開始から20年以上が経過した高度情報通信ネットワークを更新します。

●その他の主な事業

97	㊦住宅の耐震化の促進[17,500千円] 住宅の耐震化を一層促進するため、木造住宅に係る耐震改修費補助金の交付上限額を15万円増額します。	101	㊦大府警察署（仮称）の早期建設の推進[261,955千円] 警察署建設予定地の環境整備のため、浸水区域対策及び河岸浸食防止措置として土地の造成工事を行うとともに、隣接する保育園の移転補償等を行います。
	㊦第2次大府市建築物耐震改修促進計画の改訂[4,587千円] 「第2次大府市建築物耐震改修促進計画」について、計画の進捗状況や能登半島地震を受けた国の有識者会議の検討内容等を踏まえた改訂を行います。	102	運転免許返納者の外出支援[2,432千円] 運転免許を自主返納した高齢者の外出を支援するため、国のモデル事業を活用し、75歳以上の自主返納者にタクシー料金の助成券を交付します。

政策目標 6 快適で便利な都市空間が整うまち [8,579,720千円]

都市計画・景観、道路、緑花、上下水道分野

㊦ 幹線道路の整備・補助幹線道路の改良

529,626 千円

安全で快適な道路ネットワークを構築するため、都市計画道路である養父森岡線及び荒池長草線のほか、市道共和駅東線、市道6010号線（横根平子土地地区画整理事業区域の南側）、市道名高山線（ニツ池南交差点周辺）等の整備を行います。また、国道366号の午池南交差点の改良事業に合わせた歩道整備や、国道155号の4車線化に伴う迂回路対策等を実施します。

道路整備課（内線402）／

【109】幹線道路整備事業・【110】補助幹線道路改良事業



※写真は都市計画道路大府東浦線



㊦ ニツ池セレクトナのリニューアル

121,660 千円(債務負担行為含む)

開設から20年以上が経過した自然体験学習施設「ニツ池セレクトナ」について、環境問題や脱炭素などの要素を取り入れた展示内容に刷新するための改修を行います。

水緑公園課(内線466)/【115】ニツ池セレクトナ運営事業

㊦ 市民健康広場の緑化

22,000 千円

市庁舎敷地内の市民健康広場について、「平和の丘」をイメージした緑化工事を行い、市の木のサクラや平和のシンボルツリーなどを植樹します。

水緑公園課(内線466)/【120】緑花維持管理事業



㊦ 水道基本料金の半額免除

90,018 千円



物価高騰対策として、水道メータの口径が 13mm から 25mm までの契約者及び 40mm 以上の共用物件の契約者を対象に、令和 7 年 4 月検針分から 6 か月間、水道基本料金の半額を免除します。

水道経営課(内線 451)/【124】経営基盤の充実事業

●その他の主な事業

105	㊦市道大府駅東線の魅力向上[93千円] 駅前におけるウォークアブルな空間整備の一環として、歩道が整備されている市道大府駅東線の魅力の向上を図るため、同路線を通学路として利用している桃陵高校の生徒と連携し、道路に愛称を設けるとともに、愛称をモチーフにデザインしたフラッグを作成します。	106	土地区画整理事業の促進[544,966千円] 土地区画整理事業の促進のため、横根平子地区・北山地区へ補助金を交付するとともに、事業計画に基づいた運営がされるよう、必要な指導を行います。
108	㊦市営住宅の入居率の向上[10,020千円] 市営住宅への入居の機会を拡大することにより入居率の向上を図るため、入居者資格のうち「市内在住又は在勤」とする要件を撤廃するとともに、入居率の低い住宅における通年募集を行います。	116	㊦水辺の歩行空間の整備[51,800千円] 歩行者が緑や潤いを感じながら安全に散策できる、河川管理用道路を活用した緑道の整備について、鞍流瀬川及び石ヶ瀬川の緑道の開通に向け、大府高校第 2 グラウンド沿いの緑道の整備工事を行います。
117	㊦都市公園の整備[375,500千円] 市民に身近な憩いの場となる公園の整備について、ニツ池公園に隣接する里山林を自然豊かな公園として整備するほか、北山特定土地区画整理事業区域内の 1 号公園を整備し、インクルーシブ遊具を設置します。また、大府みどり公園の来園者の増加に対応するため、駐車場の整備を計画的に進めます。	124	㊦水道事業における健全経営の推進[17,031千円] 水道事業における経営の一層の効率化を図るため、近隣自治体との共同による料金・会計システムのクラウド化を行います。また、将来にわたる持続可能な健全経営の在り方について、市民や有識者等で構成する水道事業経営検討委員会を設置して検討します。

政策目標 7 子どもが輝くまち

[9,192,857千円]

子育て、学校教育分野

㊦ 保育需要の増加への対応

171,297 千円

子育て世帯や共働き世帯の増加に伴う保育需要の増加に対応するため、市が誘致して整備を進めてきた 114 人定員の私立保育園が令和 7 年 4 月に開園します。また、0 歳児から 2 歳児までを対象とした新たな私立保育園を令和 8 年 4 月に開園するため、施設整備に必要な費用を補助します。

幼児教育保育課(内線 371)/【131】私立保育園運営事業



※写真は馬池町の吉田保育園

㊦ おもちゃ美術館の整備

54,200 千円



こどもたちの創造力や豊かな感性を育むとともに、天候に左右されず安全に遊ぶことができる屋内施設として、「東京おもちゃ美術館」のコンテンツを取り入れた「おもちゃ美術館」を整備します。また、施設の開館に向け、ロゴマークやティザーサイトの作成等を行います。

健康未来政策（内線 462）/

【137】こども計画推進事業・【153】おもちゃ美術館整備事業

㊦ おおぶ地域クラブ(中学校部活動の地域移行)の開始

22,524 千円

令和4年度から会議体の設置や指導者の確保等の準備を計画的に進めてきた中学校部活動の地域移行について、令和6年度に実施したプレ事業の成果を踏まえ、令和7年8月から、休日における学校部活動の代わりとなる「おおぶ地域クラブ」の活動を開始します。

学校教育課（内線 473）/ 【158】中学校教育振興事業



㊦ 「おおぶレインボープラン」の推進

34,082 千円



児童生徒が安心して学ぶことができる教育環境を整備するため、令和7年度中に小学校全校で校内教育支援室を開設するとともに、スクールソーシャルワーカーを2人から4人に増員します。また、県の養護教諭が1人しか配置されていない中学校2校について、市独自に養護教諭補助員を配置することにより、全ての小中学校の保健室を2人体制とします。

学校教育課（内線 483）/ 【159】児童生徒指導推進事業

㊦ 学校給食費の保護者負担の軽減

298,579 千円

小中学校の給食の質や量を確保しつつ、給食費に係る保護者負担の軽減を図るため、中学校では生徒約2,800人分の給食費（1食390円）を無償化するとともに、小学校では児童約5,700人分の給食費（1食340円）を250円のまま据置きとし、差額分を公費で負担します。また、将来的な給食費無償化の拡大を見据え、新設する学校給食費無償化基金への積立を行います。

学校教育課（内線 483）/ 【160】学校給食運営事業



●その他の主な事業

130	㊦保育士の配置基準の見直し[—] 1人の保育士が受け持つこどもの数を減らすことにより保育の質の向上を図るため、公立保育園における4歳児及び5歳児の保育士の配置基準を30対1から25対1に改善します。	130 ～ 133	㊦多子世帯における保育料の負担軽減[17,399千円] 多子世帯における保育料の更なる負担軽減を図るため、県の補助制度を活用し、一定の所得水準に属する世帯を対象に第2子に係る保育料を無償又は半額とします。
	㊦土曜保育の開所時間の延長[—] 保護者の働き方の多様化に対応するため、公立保育園における土曜保育の開所時間について、大府保育園に加え荒池保育園でも平日と同じ午後7時まで延長します。	130 ～ 135	㊦保育園等の給食費の負担軽減[39,611千円] こどもたちが食べる給食の質や量を確保しつつ、物価高騰に直面する子育て世帯を支援するため、公立保育園における食材料費の高騰分を公費で負担するとともに、私立保育園等に対して食材料費の高騰分に係る費用を補助します。
131 132 133	㊦保育人材の確保[55,335千円] 私立保育園等における保育士の業務負担を軽減し、保育士の離職防止を図るとともに、保育人材確保に向けた好循環を作るため、保育士資格を持たない者や潜在保育士を保育補助者として雇用する際に必要な費用を補助します。	131 132 133 136	㊦安心・安全な保育環境の整備[68,686千円] 保護者が安心してこどもを預けられる保育環境の充実を図るため、私立保育園等において、保育中に体調不良になった園児を保護者が迎えに来るまで看護師等が看護する体制を整備します。また、保育園における防犯対策を強化するため、全ての公立保育園に警察への非常通報装置を設置するとともに、私立保育園等に対して防犯対策に係る費用を補助します。
132	㊦保育体制の強化[4,000千円] 低年齢児の年度途中の入園に対応できる体制を整備するため、あらかじめ保育士を配置するための人件費について、県の補助制度の対象とならない地域型保育事業者に市独自に補助します。		
131 133	㊦こども誰でも通園制度の拡大[8,828千円] 全てのこどもの健やかな育ちを応援するため、就労要件を問わず一定時間の範囲内で柔軟に保育園を利用できる、いわゆる「こども誰でも通園制度」について、令和6年度の試行の成果を踏まえ、令和7年度から新たに認定こども園1園でも実施します。	136 145 149	㊦子育て支援施設の整備[20,323千円] 乳幼児を連れた来館者の方にも利用しやすい施設とするため、公立保育園や児童（老人福祉）センター、子どもステーションの多目的トイレ等にベビーベッドやベビーチェアを設置します。また、経年劣化した子どもステーションの複合遊具を更新します。
137 139	㊦木育の推進[4,748千円] こどもたちが楽しみながら良質な木に触れ合える機会を提供するため、市制55周年記念事業として木育キャラバンを開催するとともに、子どもステーションに木育コーナーを設置します。また、生まれた赤ちゃんに木製の玩具をプレゼントするウッドスタート（誕生祝い品の贈呈）の実施に向け、試作品の製作を行います。	151	㊦放課後クラブにおける昼食の提供[—] 放課後クラブを利用する際の昼食準備に係る保護者の負担軽減を図るため、令和6年度の試行の成果を踏まえ、夏休み等の長期休業期間における昼食提供を全ての公設クラブで実施します。

●その他の主な事業

154	㊦学び直しの機会の提供[475千円] 義務教育課程において長期欠席の状態にあった方に対する教育の機会を確保するため、夜間中学校での中学課程の学び直しを支援します。	155 156 162 163	㊦安心・安全な学校環境の整備 [8,595千円] 学校における防犯対策を強化するため、小中学校全校に警察への非常通報装置を設置します。また、学校休業日における運動場等での救命措置に迅速に対応できるよう、校舎内に設置しているAEDを屋外に移設します。
	第4次大府市教育振興基本計画の策定 [349千円] 教育振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、現計画期間の終了に伴い、その後継となる計画を策定します。	157	㊦こどもの運動・文化活動の充実 [10,322千円] 令和5年度から一部の小学校で試行導入してきた放課後の運動・文化活動「おおぶカルチャー＆スポーツ(カルスポ)」について、これまでの成果を踏まえ、全小学校に拡大して実施します。
158 162	㊦平和教育の推進[5,032千円] 戦争の悲惨さや平和の大切さを学ぶ平和教育を推進するため、「中学生平和大使」を8人から12人に増員して沖縄県読谷村に派遣するとともに、大東、東山及び石ヶ瀬小学校の3校で、桜の木の植樹に合わせて広島の被爆樹木二世アオギリを植樹します。	162	㊦学校施設のバリアフリー化の推進 [31,268千円] 障がいの有無に関わらず全ての児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、学校施設のバリアフリー化を推進するため、車いすを使用する児童が在籍する北山小学校にエレベーターを整備します。 ㊦プール用地の利活用[131,600千円] 水泳授業の民間委託により使用しなくなったプール用地の有効活用を図るため、大府小学校及び北山小学校では駐車場に改修するとともに、大府北中学校ではバスケットコートを整備に向けた設計を行います。

政策目標8 活力とにぎわいがあふれるまち

[1,557,473千円]

商業、観光、工業、農業、公共交通分野

㊦ 中心市街地の整備

646,447 千円(債務負担行為含む)

令和5年度に策定した駅周辺まちづくり計画に基づき、交通結節点となる駅周辺の整備を行うため、共和駅東の立体駐輪場の整備工事を行います。また、駅の西側から立体駐輪場を利用する際の利便性の向上を図るため、駐輪場とHASSIN BRIDGEをつなぐ接続デッキを整備するとともに、東側の駅前広場を改修するための設計を行います。

中心市街地整備室(内線425)/【167】中心市街地整備事業





⑨ 中小企業における脱炭素経営の支援

60,000 千円

市内の中小企業における脱炭素経営の取組を支援し、競争力の強化を図るため、エネルギー消費効率の高い設備への更新費用を補助します。

商工業ウェルネスバレー推進課（内線 239） / 【173】新事業創出支援事業

⑩ 有機農業の推進

13,476 千円

市内における有機農業の更なる推進を図るため、令和6年度に策定した「有機農業実施計画」に基づき、「おおぶニック学校給食米」の生産・提供の拡大や商標登録によるブランド化を進めるとともに、展示会への出展による情報発信等の取組を展開します。また、有機農業に取り組む農業者を対象とした環境保全型農業直接支払補助金について、市独自の加算分を含め、10a 当たりの補助額を12,000 円から17,500 円に拡充します。

農業振興課（内線 342） / 【178】営農振興事業・【181】地産地消推進事業



⑪ 循環バスの拡充

262,453 千円

循環バスについて、医療機関や商業施設へのアクセスの強化を望む多くの市民の声に応えるため、新たにバスを2台増車し、通院・買い物用の2路線を新設する路線改正を行います。

都市政策課（内線 416） / 【183】公共交通機関事業

●その他の主な事業

166	プレミアム付商品券の発行[45,500千円] エネルギーや食料品等の価格高騰の影響を受ける市民や事業者を支援するため、大府商工会議所が実施するプレミアム付商品券事業に係る費用を補助します。	171	企業の立地や再投資の支援[182,191千円] 市内への企業立地や市内企業による再投資を支援するため、産業立地促進条例に基づく奨励金を交付するほか、土地を除く固定資産の取得に係る費用を補助します。
172	⑫ ウェルネスバレー事業の推進 [790千円] ヘルスケア分野を中心とした新産業の創出を推進するため、県が設立した日本最大のオープンイノベーション拠点「STATION Ai」に入居し、市内事業者とスタートアップとの連携強化を図ります。	177	⑬ 農業の担い手の育成・確保[2,974千円] 市内の農家における人手不足の解消を図るとともに、農作業を通じた健康づくりや栽培技術の習得に関心のある方を効率的に農家へつなぐため、健耕サポーターのマッチングをオンラインで行うシステムを導入します。
		178	⑭ 高橋養鶏賞表彰式の開催[109千円] 市制55周年記念事業として、本市が誇る偉人である高橋廣治氏が創設した「高橋養鶏賞」の表彰式を本市で開催するとともに、氏の功績を紹介するパネル展示を行います。

政策目標 9 まちづくりを支える持続可能な行政経営 [5,503,997千円]

行財政運営、広報・広聴分野

㊦ 国立長寿医療研究センターへの高度医療機器の導入支援

350,000 千円

市民が市内の医療機関で低侵襲の手術を受けられる体制を整備するため、国立長寿医療研究センターによる最新の手術支援ロボットの導入を支援します。

企画広報戦略課（内線 651） /

【191】 国立長寿医療研究センター高度医療機器導入支援事業



㊦ フリーアドレスの拡大

21,378 千円

働きやすい職場環境を整備するため、一部の部署で試行導入したフリーアドレス及びビジネスチャットについて、これまでの試行の成果を踏まえ、市庁舎3階のフロア全体に拡大します。

デジタル戦略室（内線 255）・行政管理課（内線 263） /

【200】 情報化推進基盤の整備事業・【207】 庁舎管理事業

●その他の主な事業

187 190	㊦職員採用の強化[ー] 多様な人材の確保に向けた採用活動の強化を図るため、一般行政職では、年齢要件の柔軟な見直しを行うとともに、大学3年生を対象とした採用試験を、土木職等の技術職では、高等学校・高等専門学校の新卒者を対象とした採用試験を新たに実施します。また、市独自に設定している初任給の引上げを行います。	188	㊦職員研修の充実 [430千円] 多様化する行政課題に対応できる職員を育成するため、合理的根拠に基づいた政策立案の手法を学ぶE B P M研修を新たに実施するとともに、既存のハードクレーム研修の内容を改め、近年社会問題化しているカスタマーハラスメントの対応方法を学ぶ研修を実施します。
		189	㊦市有財産の有効活用 [44千円] 資源循環の取組の一環として、不用になった市庁舎の備品等の有効活用を図るため、フリマサイトを活用した不用物品の売却を行います。

施策体系外・その他

⑨ 市制 55 周年記念事業の実施

24,974 千円

令和 7 年 9 月に迎える市制 55 周年という節目に当たり、市政の発展をお祝いするとともに、発展に貢献された方の表彰を行うため、記念式典を開催します。また、市制 55 周年を「音楽のまち・バイオリンの里おおぶ」を推進する絶好の機会と位置づけ、「健康と音楽」をテーマに、誰もが健康と音楽を通じて幸せを感じ、ウェルビーイングにつながる記念事業を展開します。

秘書人事課（内線 233）・企画広報戦略課（内線 651）／

【212】市制周年記念式典事業・【214】市制周年記念事業 等



●その他の主な事業

⑩ 定額減税補足給付金（不足額給付）の給付[353,331千円]

216

国の総合経済対策に基づく物価高への支援の一環として、令和 6 年度における定額減税や補足給付金の恩恵を十分に受けられなかった方を対象に、不足分に係る給付金を給付します。

6 実施計画の概要

第6次大府市総合計画は、将来都市像を「いつまでも 住み続けたい サステナブル健康都市おおぶ」と定め、次世代に誇ることができる持続可能なまちづくりを掲げています。

(1) 実施計画の位置付け

総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画で構成し、実施計画は、基本計画の目標を達成するための今後3年間の事業の方向性を示し、財政的な裏付けを明らかにして、年度ごとの投資的経費の配分を示しています。毎年度、ローリング方式で策定し、総合計画の進行管理を行っています。

【総合計画の構成】



(2) 現 状

第6次大府市総合計画は、市の最上位計画であり、計画期間は令和2年度から令和12年度までです。

これまでの主な投資事業として、消防署共長出張所の建替及び DAIWA 防災学習センターの新設、新吉田保育園の建設、学校の体育館・柔剣道場への空調設備の設置、市民球場の整備、矢戸川竹林の小径の整備等を行いました。

● 総合計画の進行管理

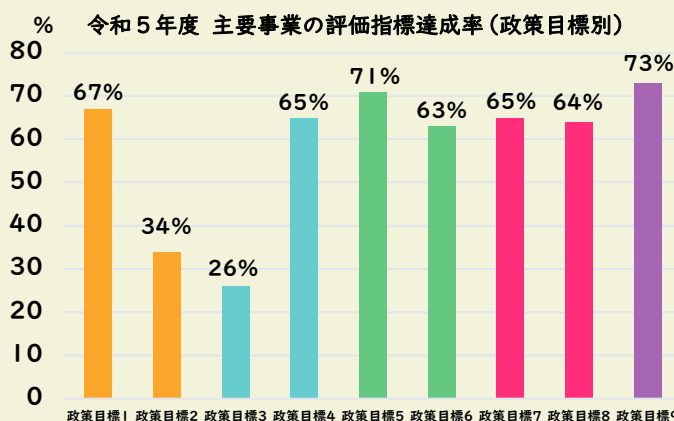
本市は、毎年度、施策・主要事業の評価を実施し、第6次大府市総合計画の進行管理を行っています。

主要事業の評価指標の目標達成率(令和5年度)は、政策目標1「こころもからだも元気に過ごせるまち」や政策目標5「安心安全に暮らせるまち」が高く、こども家庭センターの設置を始めとするこども・子育て施策の更なる充実、着実な治水対策等の防災・減災施策の推進などが数値を押し上げました。

一方で、政策目標2「地域で助け合えるまち」や政策目標3「支え合い学び合うまち」では、目標達成率の向上に向けて、人生100年時代にふさわしい幸齢社会の実現や、市民活動・ボランティアの活性化等の施策を推進します。

【主な評価指標】

指 標 名	目 標	実 績
特定健康診査受診率	60.0%	60.6%
雨水整備実施済面積 (5年確率降雨)	1298.1ha	1298.2ha
家庭系ごみ(資源除く)の 一人1日当たりの排出量	500g/人・日	460g/人・日
一時的保育利用者数	5,000人	5,428人



● 人口及び世帯数の推移

第6次大府市総合計画では、令和12年度の計画人口を10万人としています。

(各年度末現在)

年 度	人 口 (人)					世 帯 数
	男	女	計	対前年度増加数	対前年度増加率	
令和元年度	47,361	45,309	92,670	256	0.3%	39,514
2年度	47,458	45,423	92,881	211	0.2%	39,891
3年度	47,199	45,495	92,694	-187	-0.2%	39,893
4年度	47,306	45,586	92,892	198	0.2%	40,323
5年度	47,299	45,683	92,982	90	0.1%	40,681
計画人口	—	—	100,000	—	—	—

(3)令和8、9年度の主要な投資事業

本年度の実施計画のうち令和7年度分は、当初予算として具現化しました。

令和8、9年度は、快適で便利な都市空間が整うまち、子どもが輝くまちを実現する重点的な投資を計画しています。

※ []の金額は令和8、9年度の投資的経費の合計額

政策目標6 快適で便利な都市空間が整うまち

[2,251,615千円]

緑花、親水施設の整備による水と緑の潤いある都市空間の創出を図るため、北山・横根平子地区土地区画整理地内の公園の整備等を計画しています。また、人と車が共存できる道路空間を構築するため、幹線道路・補助幹線道路を計画的に整備します。

【令和8年度】	【令和9年度】	
施設の改修、公園の整備 ● ニツ池セレクトナ （展示改修（環境学習・活動拠点の整備）） ● 北山3号公園 道路の整備 ● 養父森岡線（道路整備） ● 荒池長草線（歩道整備） ● 共和駅東線（歩道整備） 市営住宅の改修 ● 池之分住宅（屋上防水・外壁改修）	公園の整備 ● 北山2号公園 ● 横根平子2号公園 道路の整備 ● 養父森岡線（道路整備） ● 荒池長草線（歩道整備） ● 共和駅東線（歩道整備） 市営住宅の改修 ● 富士見住宅（屋上防水・外壁改修）	

政策目標7 子どもが輝くまち

[1,940,946千円]

こどもが健全に成長し、屋内で安全に遊ぶことができる施設として、良質な木のおもちゃで多様な遊びと体験の機会が得られる「おもちゃ美術館」を整備します。保護者が安心してこどもを預けられる保育環境を整備するため、施設設備や給食用備品の更新等を計画しています。また、小中学校においては、特別教室へ更なる空調設備の整備等を進めます。

【令和8年度】	【令和9年度】	
おもちゃ美術館の整備 ● おおぶおもちゃ美術館（仮称） 保育園の備品更新 ● 柊山保育園（給食調理器具の更新） 小学校・中学校の施設整備 ● 全小学校（理科室空調設備設置） ● 大府北中学校（プール用地を活用したバスケットコート整備）	保育園の改修・設備更新 ● 長草保育園・デイサービスセンター （屋上防水・外壁改修） ● 追分保育園（空調設備更新） 中学校の設備更新 ● 大府北中学校（校舎トイレ改修）	



おおぶおもちゃ美術館（仮称）の整備イメージ



公園の整備（吉田園址さくら公園（令和6年度））

政策目標 1 こころもからだも元気に過ごせるまち [612,980千円]	
【令和8年度】 複合施設、スポーツ施設の整備・改修 ● 健康増進・交流拠点施設（仮称） ● メディアス体育館おおぶ（メインアリーナ床改修） ● 横根グラウンド（屋外トイレ・駐輪場改修）	  
【令和9年度】 文化施設の設備更新 ● 愛三文化会館（冷温水発生器オーバーホール）	

政策目標 2 地域で助け合えるまち [24,420千円]	
【令和8年度】 発達支援センターの設備更新 ● おひさま（デッキテラス更新）	 
【令和9年度】 相談支援施設の設備更新 ● ふれ愛サポートセンター（空調設備更新）	

政策目標 3 支え合い学び合うまち [31,790千円]	
【令和8年度】 公民館の改修 ● 神田公民館（屋上防水改修）	 
【令和9年度】 公民館の改修・整備 ● 吉田公民館（駐車場・街路灯整備）	

政策目標 5 安心安全に暮らせるまち [900,272千円]	
【令和8年度】 消防車両の更新 ● 水槽車	  
【令和9年度】 河川の改修 ● 半月川	

政策目標 8 活力とにぎわいがあふれるまち [195,538千円]	
【令和8年度】 駅周辺の活性化 ● 共和駅東（駅前広場改修）	
	

共和駅東・駅前広場改修

政策目標 9 まちづくりを支える持続可能な行政経営 [359,776千円]	
【令和8年度】 庁舎の設備更新 ● 市役所庁舎（エレベーター更新） 公用車の更新 ● 電気自動車導入（2台）	 
【令和9年度】 公用車の更新 ● 電気自動車導入（1台）	

第6次大府市総合計画が示す政策の方向性は、SDGsの目指す方向性と同様です。SDGsの目標達成に資するためにも、政策目標の実現に向けた取組を推進します。



(4)財政計画

● 一般会計

【歳入】

(単位:千円)

区 分	令和 8 年度	令和 9 年度
市税	21,077,274	20,969,329
国県支出金	8,711,041	8,814,209
地方消費税交付金	2,460,820	2,485,429
繰入金	2,344,080	1,588,262
市債	900,000	450,000
その他の収入	4,627,768	4,710,333
歳 入 総 額	40,120,983	39,017,562

【歳出】

(単位:千円)

区 分	令和 8 年度	令和 9 年度
人件費	7,775,424	7,731,978
扶助費	10,815,500	11,241,504
公債費	1,037,433	1,068,032
物件費	7,682,277	8,092,174
投資的経費	3,961,232	2,356,105
その他	8,849,117	8,527,769
歳 出 総 額	40,120,983	39,017,562

● 企業会計

【水道事業収支計画】

(単位:千円)

区 分	令和 8 年度	令和 9 年度
収益的収入	1,728,695	1,727,446
収益的支出	1,094,878	1,089,470
差 引	633,817	637,976
資本的収入	459,260	526,564
資本的支出	748,723	1,255,699
差 引	▲289,463	▲729,135

【下水道事業収支計画】

(単位:千円)

区 分	令和 8 年度	令和 9 年度
収益的収入	1,102,202	1,088,481
収益的支出	728,281	706,435
差 引	373,921	382,046
資本的収入	1,122,410	975,730
資本的支出	1,541,055	1,388,976
差 引	▲418,645	▲413,246

発行：大府市企画政策部
法務財政課・企画広報戦略課
〒474-8701
大府市中央町五丁目70番地
TEL：0562-47-2111（代表）
FAX：0562-47-7320

- ◆ 本資料は、ユニバーサルデザインフォント（UDフォント）を採用しています。
- ◆ 本資料に掲載している令和7年度の主な事業の内容は現時点の予定のため、今後変更する可能性があります。